



令和4年6月7日
九州地方整備局
武雄河川事務所

令和4年度 牟田辺遊水地水防訓練を実施します。

～梅雨に備え、佐賀県・多久市と合同訓練を実施～

牟田辺遊水地は、牛津川で大きな洪水が発生した場合に、洪水の一部を一時的に貯めることにより、牛津川下流の洪水被害を軽減する施設です。昨年8月の豪雨では遊水地に約75万m³の洪水を貯留し下流河川の水位を約30cm低下させています。

日頃は、田畠として利用されている牟田辺遊水地ですが、洪水時には、遊水地内の道路が冠水してしまうため、これら道路の通行止め訓練等を関係機関と実施します。

1 日 時：令和4年6月9日（木）9時30分～（1～2時間程度）

2 場 所：牛津川 牟田辺遊水地（多久市南多久町牟田辺地先）
※別紙「位置図」参照

3 訓練内容：道路通行止め、河川情報表示・スピーカー放送の動作確認等
※別紙「水防訓練次第（案）」参照

4 参加機関：国土交通省 武雄河川事務所
佐賀県（佐賀土木事務所）、多久市
災害時協力会社（モロドミ建設（株））

【問い合わせ先】

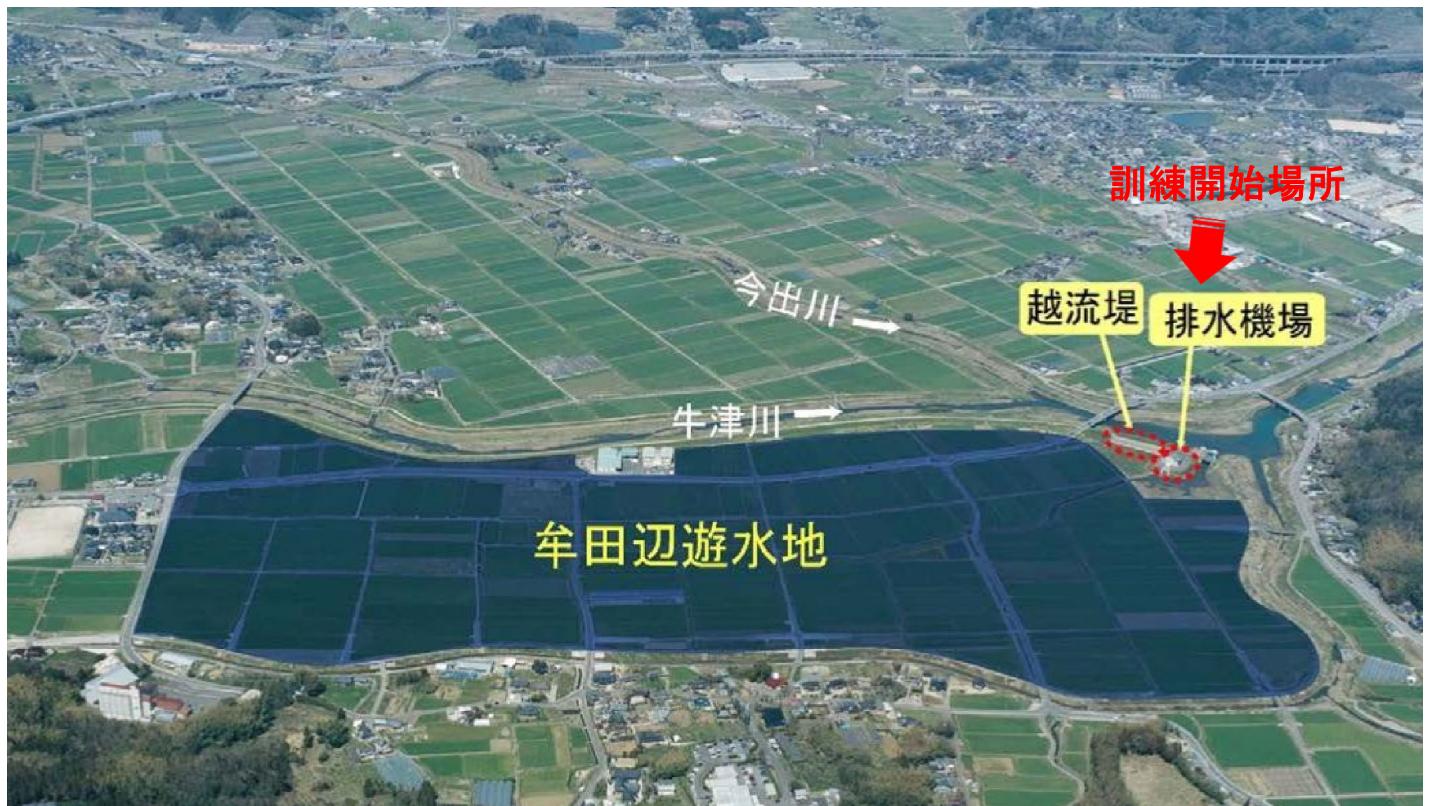
国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所

技術副所長 穴井 利明

管理課長 永濱 一将

TEL：0954-23-5151（代表）

【位置図】



牟田辺遊水地は、平成2年7月出水を契機に建設され、平成14年6月に完成した洪水調節施設で、施設の規模は以下のとおりです。

[洪水調節容量 90万m³、遊水地面積 53.4ha]

水防訓練次第（案）

① 開会

② 挨拶

③ 訓練内容説明

④ 訓練開始

- ・巡回経路の確認（2班体制）
- ・通行止め完了までの所要時間の確認
- ・通行止め作業手順確認等

⑤ 情報表示装置及びスピーカ放送装置の動作確認

⑥ 越流堰倒伏の動作確認

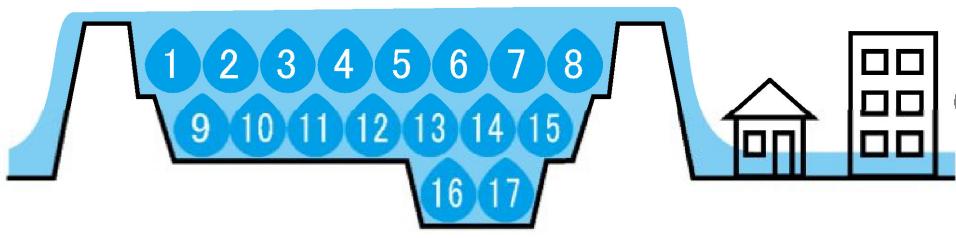
⑦ 訓練まとめ

⑧ 閉会

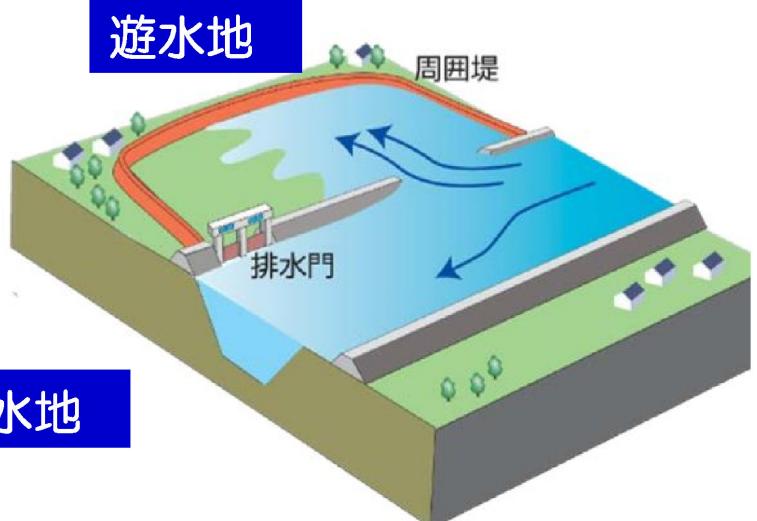
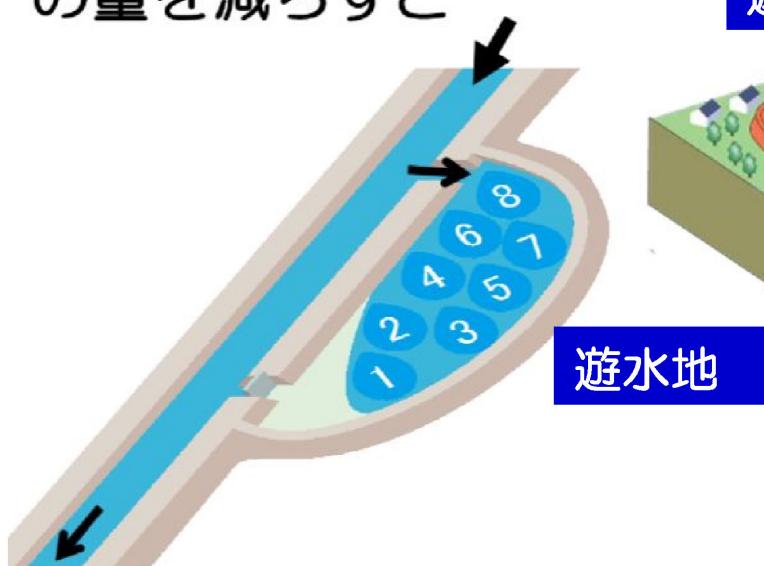
【参考資料】

洪水を防ぐ工夫：遊水地

川の水があふれて、洪水になります。



流れる水の一部を遊水地に貯めて、流れる水の量を減らすと



流れる水の高さが低くなり
洪水を防ぎます。

